

旧八千代台東第二小学校跡地整備基本設計【概要版】

■ コンセプト

～ 多様な世代・多様な利用者が満足できる空間 ～

■ 導入機能の絞り込み

1. 避難所がなくなることへの対応（車中泊も可能な）
2. 周辺施設と類似しない多世代が利用できる機能
3. 地域を主体とした継続性のある運営管理

■ 平時の使い方

1. 地域住民の憩い・交流の場
2. 地域の魅力発信の場
3. 地域活性化につながるイベントスペース

■ 災害時の使い方

1. 一時避難場所
2. 応急仮設住宅用地
3. ペット避難場所

など、地域の防災拠点となる施設

■ 想定スケジュール【最短】

- 令和2年度 校舎等解体工事，跡地整備実施設計
令和3年度 跡地整備工事
令和4年度 供用開始



※ この基本設計【概要版】は、今後、内容に変更が生じる場合があります。

主な導入施設の概要

①トイレ



トイレに防災用倉庫を併設
下水道破断時は地下貯留式に切替

②バーベキュー場



B B Q場として常設かまどを設置
災害時は炊き出し場として使用

③井戸



散水用として手押し井戸を設置
断水時の水を確保

④多目的広場



イベントやスポーツが可能な広場
一時避難場所・応急仮設住宅用地

⑤ドッグラン



2つのエリアに区分
災害時はペット避難場所として使用

⑥農園



貸し農園で野菜の収穫
災害時は食材の確保

⑦大屋根広場



暑さや急な天候変化も安心な屋根付き
一時避難場所・物資保管・荷捌き場

⑧くじら広場



プールと同じくじら型の芝生広場
一時避難場所

⑨駐車場



イベント時に対応可能な大きな駐車場
災害時は車中泊場所として使用

⑩記念碑



東二小が存在していたことの記念として
学校の木であるカシワの隣に設置

⑪斜面樹林



開校以前から存在する、鳥や昆虫が多く
見られる貴重な緑地

⑫照明灯(一部)



太陽光を活用した照明
災害時は携帯・スマホの充電も可能

青字は平時の主な使い方、赤字は災害時の主な使い方を示す